

会員各位

大阪土地家屋調査士政治連盟

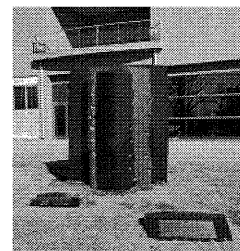
会長 加藤 幸男

土地家屋調査士制度発祥の地 松本一泊旅行のご案内

土地家屋調査士制度は、松本税務署の土地調査員による「調査員法」の制定運動がきっかけとなり、時の逓信大臣・降旗徳弥氏をはじめ、多くの先人のご尽力と粘り強い努力により、1950年7月31日、土地家屋調査士法の制定として誕生をみました。

この碑は、限りなき未来に向けた「時を内包した形」をテーマに、法制定45年を記念して建立したモニュメントで、多くの市民にとって、利便性の高い、親しまれる制度として発展していくシンボルとしています。

(日調連HPより)



このたび、大調政連では、先輩各位のご努力のおかげで議員提案により昭和25年に土地家屋調査士制度が制定され、その発祥の地松本への一泊バスツアーを企画いたしました。

土地家屋調査士制度への熱い思いを共有し、調査士が一致団結すべく、大調政連始め大阪会及び長野調政連と長野会との皆様と親睦を図り、制度発展へと繋げたいと思っています。

つきましては、会員の皆様にはぜひともご参加いただきますようご案内申し上げます。

参加される方は7月20日(金)までにFAXまたはMIOネットでお申し込みください。

参加人数に限りがあるため先着40名様とさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

集合日時・場所：9月8日(土) 7時45分集合 天満橋駅周辺

解散日時・場所：9月9日(日) 19時30分頃解散予定 天満橋駅周辺

(交通事情により遅れることがあります。)

参加費用

¥10,000 (政治連盟会員)

募集人数

先着40名

申込締切日時

平成30年7月20日(金) 午後5時まで

参加ご希望の方は、MIO掲示板に参加の旨を書き込んでいただくか、別添回報書で大調政連事務局宛にFAXにてお申し込み下さい。参加者には、後日参加費用の振込先と詳しい集合場所をお知らせします。(尚、締切日時以前でも定員に達し次第受付を終了します。受付終了時にはMIO掲示板にてお知らせします。)

行程

一日目：天満橋8:00出発 → 昼食 → 元善光寺見学 → ホテルおもと 16:30到着予定
(長野会との懇親会)

二日目：ホテル8:45出発 → 発祥の地モニュメント見学と清掃 → 昼食 → 天満橋19:30到着予定